

567. 二重ノ近傍系ニヨル收斂ノ定義ニ就テ, I

角谷 静夫 (阪大)

1. 空間 R ノ各点 a = 對シテソノ近傍系 $\{U(a)\}, \{V(a)\}$ が與ヘラレテ、コレヲハ夫々次ノ條件ヲ満足スルモノトスル。

1-1° 任意ノ $U(a)$ ハ a ヲ含ム。

1-2° 任意ノ $U_1(a), U_2(a)$ = 對シテ $U_3(a)$ が存在シテ $U_3(a) \subset U_1(a) \cdot U_2(a)$ トナル。

1-3° 任意ノ a, b ($a \neq b$) = 對シテ $U(a) \cdot U(b)$ トナル如キ近傍 $U(a), U(b)$ が存在スル。

2-1° 任意ノ $V(a)$ ハ a ヲ含ム。

2-2° 任意ノ $V_1(a), V_2(a)$ = 對シテ $V_3(a)$ が存在シテ $V_3(a) \supset V_1(a) + V_2(a)$ トナル。

2-3° 任意ノ a, b ($a \neq b$) = 對シテ $b \in V(a)$ トナル $V(a)$ が存在スル。

此ノ如キ近傍系ヲ持ツタ空間 R = 於テ 点列 $\{a_n\}$ が a = 收斂スルトイフノハ、スベテノ a_n ヲ含ム $V(a)$ ガ少クトモ一ツ存在シテ、且ツ任意ノ $U(a)$ カ殆ンドスベテノ a_n ヲ含

ムコトヲアルト定義スル。

コレヲ $\cup \nabla$ -収斂ト名付ケ $\cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a$ スル。

$a_n \xrightarrow{\cup \nabla} a$ ニヨツテ表ハス。

コノ $\cup \nabla$ -収斂ガ次ノ性質ヲ持ツコトハ明カデアアル。

(1) $a_n = a, n = 1, 2, \dots$ ナラバ $\cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a$

(2) $\cup \nabla \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a$ ナラバ任意ノ部分列 $\{a_{k_n}\} =$

對シテ $\cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} a_{k_n} = a$ デアル。

(3) $\cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a, \cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = b$ ナラバ $a = b$

デアアル。即チレツノ点列ハニツノ異ナル点ニ同時ニ収斂スルコトハ出来ナイ。

(4) $\cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a, \cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} b_n = a$ ナラバ
 $C_{2n-1} = a_n, C_{2n} = b_n$ ニ對シテ $\cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} C_n = a$
デアアル。

以上、何レモ普通ノ収斂ノ時ト同シ性質デアアル。更ニ次ノコトモ明カデアアル。

(5) $\cup \nabla - \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a$ ナラバ $\cup - \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = a$ デアル。

但シコノ $\cup - \lim$ ハ普通 $= \{\cup(a)\}$ 、 \cup ニヨツテ

定義サレル近傍空間ニ於ケル収斂ヲ表ハス。

此ノ如ク収斂ガ定義サレタ空間ヲ $\cup \nabla$ -空間ト呼ビコノ空間ノ性質ヲ調べル。コノタメニ $\{\nabla(a)\}$ ガ次ノ性質ヲ持ツテキルコトヲ假定スル。

(*) $\{U(a)\}$ ノウチ = 可附番個, $\{V_n(a)\}$ ($n=1, 2, \dots$)
ガ存在シテコレガ

$$V_1(a) \subset V_2(a) \subset \dots \subset V_n(a) \subset V_{n+1}(a) \subset \dots$$

ヲ満足シ且ツ任意ノ $V(a)$ へ對シテ n ガ定マリ

$$V(a) \subset V_n(a) \text{ トナルモノトスル。}$$

コノ性質ハ Hausdorff ノ第一可附番公理 = 相當スルモノ
デアールカラ之レヲ äusseres Abzählbarkeitsaxiom ト
名付ケル。コノ Axiom ガ満足サレテキルコトハ非常 = 大
切ナコトデア後ヲ示スゴトクコノ Axiom ヲ満足シテ $\cup V$ -
空間 = ハ成ツタモノガ存在スル。

先ツ äusseres Abzählbarkeitsaxiom ヲ満足ス
ル空間 = 於テハ適當 = 新シイ近傍系 $\{O(a)\}$ ヲ定義スレバ
 $O(a) =$ ヨツテ定義サレタ收斂ト上記ノ $\cup V$ -收斂トガ一致
スルコトヲ示サウ。

カナル $O(a)$ ハ次ノ如ク定義スレバヨイ。各々ノ $n =$ 對
シテ任意 = $U_n(a)$ ヲ取り

$$O(a) = \sum_{n=1}^{\infty} U_n(a) \cdot V_n(a)$$

トオク。 $U_n(a)$ ノ取り方ハ各々ノ $n =$ 對シテ全く任意デア
ールカラ、若シ $\{U(a)\}$ ノ Mächtigkeit ヲ \aleph デ表ハセ
バ $\{O(a)\}$ ハ Mächtigkeit ハ \aleph^{\aleph} デアル筈デアアル。
此ク如ク定義サレタ近傍 $O(a)$ ガ近傍トシテノ普通ノ性質
1-1°, 1-2°, 1-3° ヲ満足シテキルコトハ明カデアアル。シカ
シ Hausdorff ノ四番目ノ條件:

1-4° 任意ノ $O(a)$ 及ヒ $b \in O(a)$ ナル任意ノ $b = \text{対シテ}$
 $O(b) \subset O(a)$ ナル $O(b)$ が存在スル。

ハタトヘコレが始メノ $\{O(a)\} = \text{対シテ成立シテキル場合}$
 $\exists \in \{O(a)\} = \text{対シテハ成立シナイ}$ 。

又 $\{O(a)\}$ が Hausdorff ノ第一可附番公理ヲ満足シテキラモ $\{O(a)\}$ ハソレヲ満足スルトハ限ラナイ。

次ニ $\{O(a)\} = \text{ヨル収斂ノ定義ト } UV\text{-Konvergenz}$
 トが同等デアルコトヲ示サシ 。

(i) $a_n \xrightarrow{UV} a$ ナラバ任意ノ $O(a)$ ハ殆ンドスベテノ a_n
 ヲ含ムコト 。

$a_n \xrightarrow{UV} a$ ナル故少クトモ一ツ $\nabla(a)$ が存在シテコレハ
 s ベテノ a_n ヲ含ンデキル。 äusseres Abzählbarkeits
 axiom ヨリ $\nabla(a) \subset \nabla_{n_0}(a)$ トナル如キ n_0 が存在スル。
 然レニ一方又 $a_n \xrightarrow{UV} a$ ヨリ任意ノ $O(a)$ ハ殆ンドスベテ
 $\text{ノ } a_n \text{ ヲ含ムカラ } U_{n_0}(a) \text{ ヲ如何ニトツテ } \in U_{n_0}(a) \cdot \nabla_{n_0}(a)$
 ハ殆ンドスベテノ a_n ヲ含ム。ヨツテ勿論任意ノ

$$O(a) = \sum_{n=1}^{\infty} U_n(a) \cdot \nabla_n(a)$$

ハ殆ンドスベテノ a_n ヲ含ム。

(ii) $a_n \not\xrightarrow{UV} a$ ナラバ少クトモ一ツノ $O(a) = \text{対シテ}$
 $\text{無限ニ多クノ } a_n \text{ が } O(a) \text{ ニ属シナイコト}$ 。

コレハ次ノニツノ場合ニツケテ考ヘル。

(a) a_n ヲスベテ含ム $U_{n_0}(a)$ が存在スルトキ。

$a_n \not\xrightarrow{UV} a$ ヨリ少クトモ一ツノ $U_0(a)$ が定マシ

$U_0(a)$ = 属シナイ a_n が無限 = 存在スル。今各 n 、
 n = 対シテ $U_n(a) = U_0(a)$ トオケバ。

$$O(a) = \sum_{n=1}^{\infty} U_n(a) \cdot V_n(a) = U_0(a) \sum_{n=1}^{\infty} U_n(a) \\ = U_0(a)$$

トナリ明カ = $O(a)$ = 属シナイ a_n の無限 = 澤山存在スル。

(b) 各 n 、 n = 対シテ $V_n(a)$ = 属シナイ a_{k_n} が少クト
 一ツ存在スルトキ。

äußeres Abzählbarkeits axiom ヨリ

$\{a_{k_n}\}$ の無限 = 多ク、異ル点ヲ持ツテキル。

今各 n 、 n = 対シテ $U_n(a)$ ヲ、コレが $a_{k_1}, a_{k_2}, \dots, a_{k_n}$
 ヲ何レモ含マナイヤウ = トレバ

$$O(a) = \sum_{n=1}^{\infty} U_n(a) \cdot V_n(a)$$

ハ a_{k_n} 、点ヲ一ツモ含マナイ。(何トナレバ $a_{k_n} \in U_m(a)$
 $V_m(a)$ ナラバ一ツ $a_{k_n} \in U_m(a)$ ヨリ $n > m$ デナケレ
 バナラズ、他方 $a_{k_n} \in V_m(a)$ ヨリ $n < m$ デナケレバナラ
 スカラ)。

ヨツテ $O(a)$ = 属シナイ a_n が無限 = 澤山存在ス
 ル。

以上ノ事實ヨリ次ノコトガワカル。

(b) $a_n \not\rightarrow_{UV} a$ ナラバ $\{a_n\}$ 、部分列 $\{a_{k_n}\}$
 が存在シテコノ如何ナル部分列 $\in a = UV$ - 收

敬シナイ。